

# 待機児を出さない保育環境の整備は緊急… 区有地や区施設の活用も検討すべきです



子育て支援部長に申し入れる共産党区議団

20日、日本共産党区議団は、待機児を出さないための緊急対策を区に申し入れました（左下囲み）。南千住地区をはじめ、常勤フルタイム勤務でも0歳児の入園が危うい事態になっています。まして、指数が低い「育休明け復職」「就職内定」の方などは、どうなるのでしょうか。区は、大園枠を増やす、保育ママも増員するなど引き続き努力したい」などとこたえ

## 新年度に待機児童を出さないための 保育園入園緊急対策の申し入れ

昨年に続き、2010年度の認可保育園の申込では、0、1、2歳児を中心に受入枠を上回る申込がありました。地域的にも昨年に続き南千住や日暮里地区に加えて町屋地区でも大幅な受入枠不足が出現しています。また、昨年第一次申込以降も随時申込があり、今後転入も予想されます。このままでは、働きたくても働けない、就労をあきらめる家庭も生まれます。

待機児童を出さないために、区としてさらなる対策を実施するよう強く求めるものです。

記

- 1、今後の申込予測も加味した「一人の待機児童も出さない」ための緊急対策を直ちにとりまとめ実施すること。
- 2、未使用の区有地や区施設を活用した受け入れ態勢の整備を検討すること。
- 3、年度途中でも認可保育園の開設について検討すること。

## 共産党区議団が保育園入園問題で緊急申し入れ 「保育ママなどに対応」（区）というが…

20日、日本共産党区議団は、待機児を出さないための緊急対策を区に申し入れました（左下囲み）。南千住地区をはじめ、常勤フルタイム勤務でも0歳児の入園が危うい事態になっています。まして、指数が低い「育休明け復職」「就職内定」の方などは、どうなるのでしょうか。区は、大園枠を増やす、保育ママも増員するなど引き続き努力したい」などとこたえ

た、最良の環境で集団保育を行うていくことが子どもたちの育ちにとって大切です。それが保障されないので、自治体の責務は果たせません。現在の保育園の分室を区有地などにつくることも含めて真剣な検討と実行が求められます。



日本共産党荒川区議会議員団

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

**No. 371**  
2010年1月24日  
発行 日本共産党区議団  
Tel3802-4627  
fax3806-9246  
E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp  
★町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
Tel3895-0504

横山幸次区議のホームページをご覧ください。  
※「横山区議」で検索して下さい。

## 裏面 区内のまちづくり問題 や後期高齢者医療問題

## 定例法律相談

**2月 1日(月)**  
**午後6時～8時**  
**横山区議事務所**

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介しますので、お気軽にご連絡ください。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。

## まだまだ続く地域のマンション建設 保育園など必要な施設整備はどうなるのか…

まちの話題あれこれ

町の様変わりの要因に、マンション建設が上げられます。町の形が変わるとともに、人口の面でも若い子育て世代がまとまって増加するからです。町屋6丁目では、10年前に比べて0～14才までの子ども人口が約2倍になっています。そのためでしょうか、町屋地区の保育園で0歳児入園申し込みが入枠を大きく上回りました。子どもが増えることは良いことです。

しかし、保育環境が整備されずに待機児を生んだのでは、行政の責任が問われます。今後も新しい町屋地域でマンション建設が続きます。新しい変化を見越した保育や介護などの環境整備計画が急がれます。

横山幸次



☆尾竹橋通りの建設中のマンション  
☆5丁目の新築マンションと隣のマンション建設予定の工場跡地





# 住み続けられるまちづくり… ここでもお金の使い方が問われます

☆町屋の密集市街地から望む(右)  
☆完成した日暮里駅前再開発ビル(左)



駅前大規模再開発には多額の補助金…  
密集地の耐震化、バリアフリーなどはどう進んだのか？

あらためて区のまちづくり  
にどうお金が使われてきたか  
確かめてみました。

町屋駅前を皮切りに「拠点  
開発」の名で再開発が進みま  
した。その投入された税金は、  
補助金だけで約300億円近  
く、今後も三河島駅前で予定  
されています。他にもこの再  
開発によって周辺の社会基盤  
整備など区独自の支出も決し  
て少なくありません。もちろ  
ん、駅前が安全にかつ快適に  
なることは大事です。

一方で、その後背地にあり、  
大半の区民が暮らす地域の改

地区名	総事業費	区補助金額	
町屋駅前地区	西	15億円	3.2億円
	東	75億円	12.4億円
	中央第一	193億円	23.6億円
	中央第二	25億円	1.7億円
	南	162億円	40.5億円
東日暮里5丁目地区	117億円	26.7億円	
日暮里駅前地区	ひぐらしの里西	96億円	25.7億円
	ひぐらしの里中央	223億円	59.4億円
	ひぐらしの里北	152億円	48.2億円
南千住西口駅前地区	131億円	31.8億円	
	1,189億円	273.2億円	

※ひぐらしの里北、南千住西口駅前の2地区は予定値  
※区補助金額の原則1/2が国庫補助金  
※町屋駅前では、予定外で3、4階(ムーブ町屋)購入に50億円支出

善は、進んでないのが実態で  
す。基本的に個人任せである  
ことも原因です。高齢者も多  
く、耐震化の補助などあって  
も対応する資力がありません。  
公営住宅の建設による住み替  
え、道路拡幅に伴う代替地確  
保、バリアフリーなど十分な  
財源配分が必要です。

## 後期高齢者医療はどうなる… 東京の08年決算は218億円の黒字！

みなさんのご意見をお寄せ下さい！

最近、東京民主医療機  
関連合会が発表した見解  
で、当初見込みを大幅に  
下回った75才以上の医療  
費「218億円黒字」  
542億円の財源規模縮  
小」という見出しに目が  
とまりました。不グラフ。

08年度の東京の後期高  
齢者医療会計で収入より  
支出が少ないというもの  
です。さらに内容を見る  
と医療給付が570億円  
減っているようです。医  
療が抑制されているとす  
れば問題です。いずれに  
しても後期高齢者医療制  
度の問題は、廃止でしか  
解決されない証では…。

### 区内で後期高齢者医療の 滞納者約1100人 保険証の取り上げが心配です

(09年3月75才以上・18,630人)

後期高齢者医療制度の保険証が今年7月に切替  
に。一年以上滞納すると保険証が発行されず、窓  
口で全額自己負担の「資格証明書」が発行される  
ことが法律で決まっています。(75才以上の方  
で年金がなく天引きされず、さらに払えない場合)  
保険証取り上げは、高齢者にとって命にも関わる  
問題。旧老健法では、高齢者の保険証取り上げは  
禁止されていました。後期高齢  
者で滞納の方が1100人ほど  
います。区の慎重な対応が求め  
られます。



### 後期高齢者医療の来年度保険料試算 値上げが検討されています(東京広域連合)

現状のままだと、今年4月以降東  
京都の後期高齢者医療保険料の大幅  
値上げが避けられません。廃止運動  
合わせて値上げを許さない取り組み  
が求められます。

	年金収入	保険料試算	増減		年金収入	保険料試算	増減
単身	80万円	4,000円	300円増	2人世帯	168万円	24,400円	1,300円増
	173万円	36,800円	3,300円増		192.5万円	56,900円	6,200円増
	211万円	64,500円	7,700円増		211万円	89,100円	9,700円増